

平成22年8月2日

各 位

株式会社 三井住友銀行

東洋紡績株式会社に「環境配慮企業支援ファンド」を活用した融資を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」の趣旨に則り、新たに組成した「環境配慮企業支援ファンド」の第一号案件として、東洋紡績株式会社（代表取締役社長：坂元 龍三）に対し、融資を実施しました。

三井住友銀行では、従来より「SMB C環境配慮評価融資」に積極的に取り組んでおり、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）の作成した独自の評価基準に基づいた企業の環境配慮状況を評価することで、先進的な環境配慮経営を行っている企業に対して、積極的な支援を実施して参りました。

「環境配慮企業支援ファンド」は、従来の「SMB C環境配慮評価融資」の枠組みに、日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」を活用することで、企業の環境配慮経営への支援、並びに日本経済の成長基盤強化への支援に、従来以上に取り組むことを目的に組成したものです。

今回対象となった東洋紡績株式会社は、企業経営において優れた環境配慮を行っているとの評価となりました。本ファンドは、世界的に需要が高まる海水淡水化用逆浸透膜の生産設備の拡大や、太陽光発電、薄型テレビ等に使用されるフィルム生産設備の増強等、環境に配慮した製品づくりに活用されることとなります。

三井住友銀行では、日本銀行の「成長基盤強化を支援するため資金供給」の趣旨を踏まえ、当行のノウハウ及び情報提供力を十分に発揮できる『環境』・『中国』等の分野を中心に、引き続き企業の活動を支援して参ります。

以 上